



江崎 貴大 議員
無会派

問 デジタル化推進に向けて

答 人にやさしいデジタル化の推進

問 デジタル化に向け主要な課題は。

答 (総務課長) デジタル化推進に必要な能力、スキル、経験を有する人材の確保、育成。

問 高齢者やデジタルリテラシーが低い人への配慮は。

答 スマートフォン等の操作に不慣れな人への必要な支援。

問 予算やリソースの配分の考え方は。

答 費用対効果や市役所全体のバランスを考慮。

問 生成AIの活用に対して本市の考え方は。

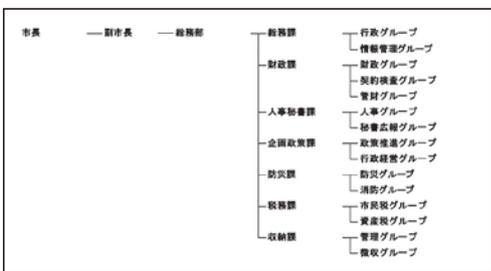
答 メリット、デメリットを研究し総合的に判断。

問 デジタル化の推進はこの部署が先導しているのか。

答 総務課。

問 専門とする担当課の必要性は。今後の方針は。

答 必要性は感じている。専門担当課の新設、既存体制の強化に取り組む。



▲弥富市の行政組織図 (総務部抜粋)

問 精通した外部人材の登用は。

答 体制が整った段階で考える。

問 行政改革における市役所のペーパーレス化への考え方は、今後の取組状況は。

答 行政運営の効率化を図るため、ペーパーレス化に取り組む。

問 将来的なビジョンは。

答 (市長) AIを使った技術の活用にも取り組み、市民の利便性の向上や業務の効率化を着実に進める。

問 生涯学習の体系的な取組を

答 生涯学習推進計画策定を進める

問 部活動の地域移行で、文化部の進め方の考えは。

答 (教育部長) 市内の文化・芸術団体等と協議を進める。

問 文化協会加盟団体内、子どもを対象とする団体は。

答 令和4年度、2団体。

問 加盟状況をどのように捉えているか。

答 若い世代の入会が少ない状況。

問 団体紹介のウェブ環境は整っているか。

答 市ホームページに「生涯学習やとみ」を掲載し、その中で団体名と連絡先を紹介。

問 広報やとみ等での周知は。

答 文化協会と協議し対応する。



▲総合社会教育センター

問 発表会等の機会により多くの市民に活動内容を知ってもらう工夫は。

答 市ホームページや社会教育施設での掲示に加え、他施設にも掲示協力をお願いしている。

問 生涯学習に関して、地域のニーズや要望を反映させる仕組みは。

答 満足度を高めるためニーズを把握し充実に努める。

問 愛知県内の生涯学習に資する計画の策定状況は。

答 令和4年度、49市町村が策定済み。5市町村が未策定。

問 生涯学習推進計画を策定する考えは。

答 生涯学習推進計画策定に向け進めていく。